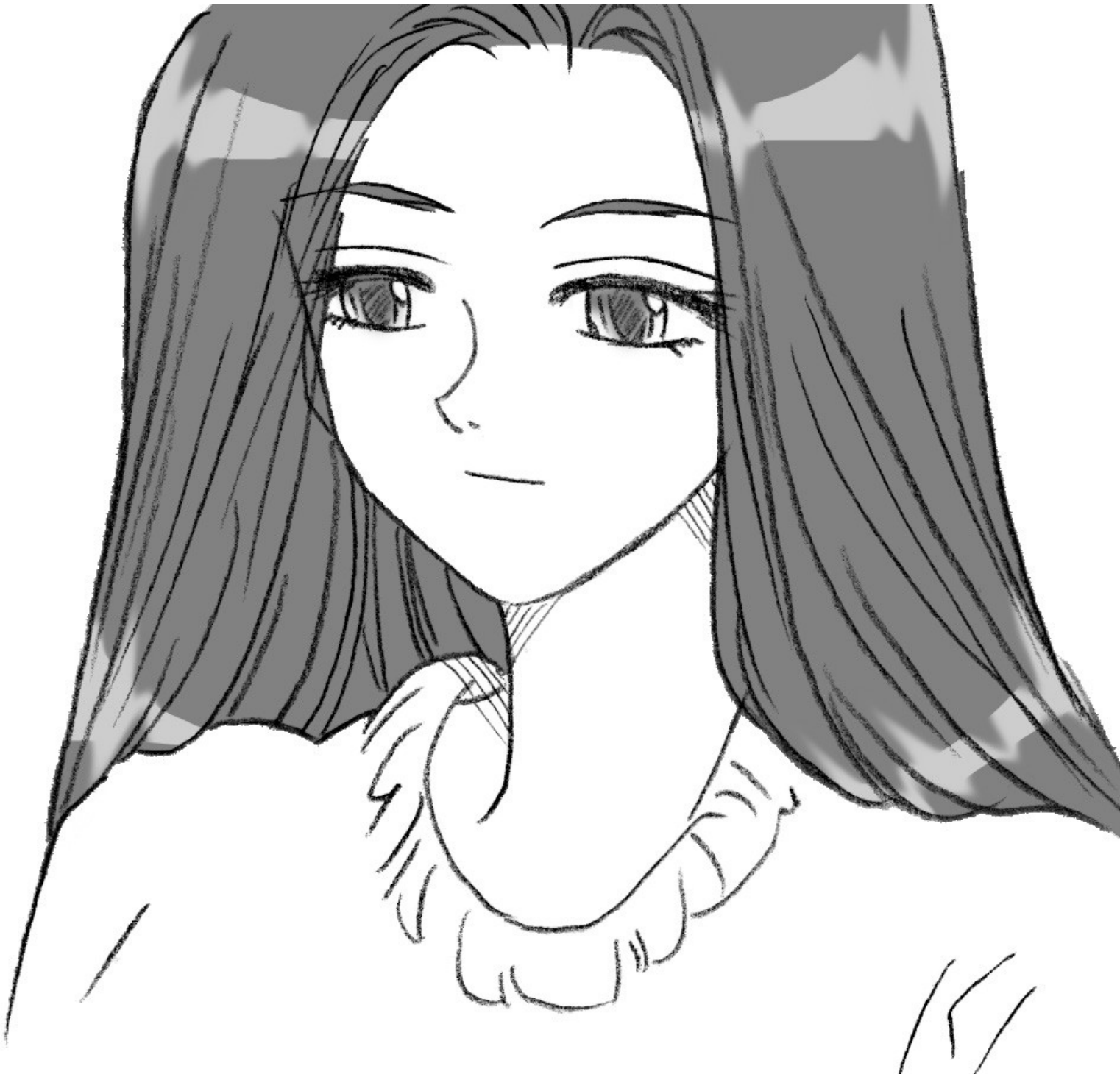


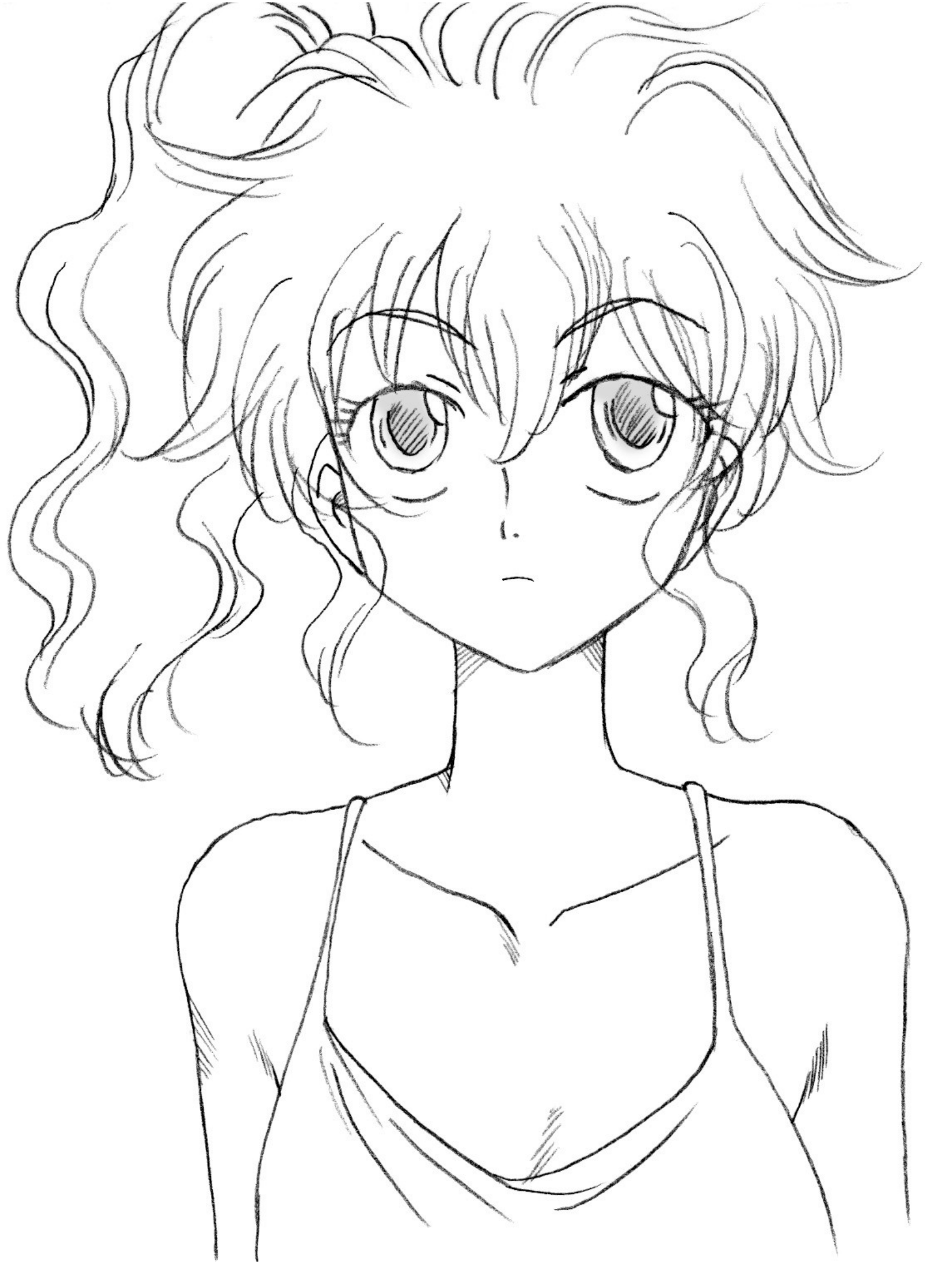
住吉勇人

佳代の息子。〇学5年生。サッカー好きの、ごく普通の少年。
母親と共に、殺人鬼に殺される。美少年であったため、
異常者の男に、アナルを犯されまくる。首を絞められ、
命の危機による生存本能から勃起する勇人。男にアナルを
犯され、絶命しながら、大量のザーメンを発射した。母親は、
それを全て目の前で見ていた。

住吉佳代

主婦。38歳。息子の勇人と共に、殺人鬼の男に犯され、
殺害される。
裸で、勃起したまま絶命した、愛する息子の、精液塗れの
姿を目の当たりにしながら、繰り返されるレイプに、やがて
発狂。息子に、自分の夫以外の男に犯される姿を見せ付け
ながら、喘ぎまくった。正気を失った佳代は、男に命令される
まま、息子と死姦する。愛する夫の面影を残す息子に
欲情し、淫らに喘ぎ、腰を振りまくる。死後硬直したペニスの
固さは、夫以上に佳代を快楽の世界へと導いた。そのまま、
息子の死体とセックスをしながら、アナルを犯されまくる佳代。
男の絶頂と共に、そのまま絞め殺された。息子との近親相姦
セックスにイキまくりながら、最高の快楽の果てに、佳代は
絶命した。

ぎしっ！ぎしっ！ぱん！ぱん！ぱんっ！！
無抵抗で、男に犯される佳代。息子を殺され、犯され、息子の死体の見ている前で、何十回と犯されまくる。既に発狂し、正気を失った佳代は、もう脳が死に掛けており、何の反応も無い。ただ、瞬きをするだけの存在となっていた。
「マグロなのにこんなにエロいなんて……ボッキ止まらね―……！流石は人妻だぜ、男と結婚出来るだけあって、いい女だ……！」
「38でも、こんな可愛い女も居るんだな、どっかのバカとは偉い違いだぜ」
男に、ガンガン腰を打ち付けられ、豊満な乳房がぷるん！ぷるん！と揺れる。そこで転がっている息子の勇人に、母乳を与え、育て、そして同時に、夫を未だに楽しませている、母性溢れる巨乳。38歳と言う年齢にも拘らず、その美しさは少しも衰えていない。
男は、揺れ動く佳代の形の良い熟女オッパイを眺めながら、やがてそのまま射精する。
「あー可愛い……でも飽きてきたな流石に。どうだ？佳代さん、勇人くんとセックスするか？ボッキしてるぜ、ママのセックスシーン見ながら……！」
男は、ほとんど無抵抗の佳代を、無理矢理抱え上げ、仰向けで勃起したままの勇人に、挿入させる。人格崩壊した佳代は、愛しい相手とのセックスに、やがて甘い喘ぎ声を上げて、腰を振り始めた。男は、そのまま佳代のアナルを犯しまくり、何度目かの射精に合わせ、その首を絞め、犯しながら殺した。実の息子とのセックスに喘ぐ佳代は、甘い声で殺される事にすら興奮し、喜びの声を上げながら、絶命した。



石戸厚子
〇校一年生。ギャル系女子高生。軽い性格で、男好きの
淫乱娘。彼氏も居るが、とにかく色々な男とセックスをしまくる。
身体は、スレンダータイプ。殺人鬼の男に拉致されるが、
ヤリマンと知ると、男は犯しもせずに、厚子を殺害した。
死体は、森の中で焼かれ、調理され、骨を残して全て喰われた。
殺人鬼で、異常者の男は、カニバリズムの趣味もあった。男は、
食べる際、肉塊となった厚子の姿を見ながら、何度も何度も
オナニーした。

「ったく……犯す気にもなれねーぜ、この淫乱ビッチ女が……！」

ゴオオオ……

パチッ……パチ…

薄暗い、廃墟の中。そこで火が焚かれ、全裸の少女が、まるで動物の丸焼きのように、全身を串刺しにされ、火に炙られている。殺人鬼の男は、少女を誘拐し、レイプしようとしたのだが、ビッチ嫌いの男は、少女にすぐに興味を失い、久し振りに食べる事にした。食事など人間にとって最も禁忌。しかし、キ〇ガイの男に、常識など通用しなかった。

「今まで、何人もの男が、お前のオッパイやマンコにボッキして、セックスして射精したんだろ？ヤリマンだもんな。まあ可愛いし、セックス好きそうだもんな。でも流石に、オッパイ喰われるなんて、経験無いだろ？このヤリマンビッチ女が……！」

女の死体は、出来るだけ原形を留めておき、後で鑑賞して楽しむのが男のルールである。女の死体は、芸術作品であり、世に発表するのが習わしだった。しかし、それは気に入った女に関してである。気に入らない女は、形として残して置きたいとは思わなかった。

「まさか、数時間後には、自分が同じ人間に喰われるなんて、思いもしなかっただろうな。男とセックスして、オッパイ見せて興奮してたお前がな」

そう言って、程よく焼けた乳房を頬張り、残りをどう調理するかを、思案するキ〇ガイ男だった。

長浜美鈴

〇学一年生。ごく普通の少女。下校途中、殺人鬼に
襲われ、林の中に連れ込まれ、犯されまくる。
20回ほどレイプされ、膣と直腸に、大量の精液を
注ぎ込まれた後、首を括られる。苦悶に喘ぐ、
少女の姿を眺めながら、男は尚もその裸体に、
大量の精液を注いでいった。

「ああ可愛い……っ！この小っちゃいおっぱいが最高にエロい……っ！！美鈴ちゃん可愛いから、結構告白とかされるだろ？〇学一年生つったら、もう恋愛はセックスと同意語だぜ？同意語ってまだ習ってないか？つまり、美鈴ちゃんに告白して、付き合いたいって思ってる男子は、皆この平らなオッパイで勃起して、セックスする事になるんだよ……！まあ〇一なら、これでも数秒でビュってするだろうけどな……！」

しこしこしこ……！

宙吊りになった、少女の絞殺死体を眺めながら、ペニスをしごく男。美鈴はまだ〇2歳だが、その身体は大人になり始めていた。

「ホント、男の子みて一な胸だな……でも可愛いぜ、貧乳でも、魅力的な女は居るからな。オッパイ垂れたキ〇ガイバカよりはよっぽどエロいぜ……！！」

男は、美鈴の小さな胸と、僅かに生えた陰毛と、その下の割れ目を、食い入るように見ながら、興奮を高めていく。もう、散々犯した後のため、その身体には飽きている。しかし、死体となった少女に、男はこの上ない興奮を覚えていた。男は、殺人鬼で、ネクロフィリアだった。死体なら、大人でも子供でも、男でも女でも、老人ですら興奮する。生粋の異常者だった。

「ああいく！いく！ほら！いくよ美鈴！お前のエロいつるぺたオッパイ見ながらイクよ！！ああっ！！出る！！」

びゅっ！びゅるっ！！びゅっ！！どく……どく……

男は、宙吊りになる少女の裸体を見ながら、絶頂に達し、精液を吐き出す。その大量の生暖かい液体で、華奢な少女の腹部を、太腿を汚す。胸は小さいが、腰や太腿は、もう立派に大人で、男を勃起させ、射精させる魅力を持っていた。男は、その後も何度も何度も美鈴の裸体を眺め、勃起し、射精を繰り返していった。

中村晃
〇校2年生。放課後、彼氏とのデートの待ち合わせに向かう途中、男に拉致され、林の中でレイプされる。抵抗し、大声を上げる晃に、男は即座に首を絞め、殺害する。処女では無かったのが、男の逆鱗に触れた。以外と着痩せする、グラマーな身体を、彼氏のために見せ付け、勃起させ、セックスをし、射精させまくっていたという事実。それが、男には気に入らなかったようだ。最初の一回目のレイプで、晃は犯されながら、殺された。

「おらっ、どうした？さっきまでの威勢はよ！
もっと抵抗してみろよ！彼氏も出ない男に、
オッパイ見られてんだぜ？」
ぱん！ぱん！ぱん！ぱん！
ぷるんっ！ぷるんっ！ぷるっ！
男の見ている目の前で、形の良い
美乳が、上下に揺れ動く。彼氏を、
何度も何度も勃起させ、射精させて
来た、少女の自慢のオッパイだった。
自分で殺しておきながら、
勝手な事を言う男。少女が、
処女でなかった上に、やたら
抵抗したため、即殺害した。
本当は、犯しながらゆっくりと
殺したかったのだが、計画が
狂った。
「こんないいオッパイを、
もう見れないなんて、
彼氏も可哀想にな」
「あーそれにしても……女子〇生オッパイって
いいなー、まだ若くて……ぷるんぷるんで
しかもそこそこデカい。男に相手にされない
女とは、エロさが違うぜ、超ボッキする……！」
目の前で、足を開いて、乳房を見せながら
犯されるがままになる少女、晃。可愛らしく、
愛嬌ある、心優しい、元気系少女。当然、
彼氏などすぐに出来、速攻でセックスする
ようになった。可愛らしい容姿は、男を誘い、
セックスをするためだけにあるのだから。
男は、そんな美少女を犯し、殺すのが趣味
だった。生粋の殺人鬼である。
「んっ、出る！！ほらっ！！出てるよ！！ほらっ！！溢れ出るっ……！！」
男は、晃の膣内に、思いっ切り射精する。大量に射精された白い液体は、晃の
狭い膣内ではとても収まりきらず、脈動するペニスの隙間から、びゅっ、びゅっ、と
溢れ出した。その後も、男は冷たくなっていく半裸の晃の死体に、何度も何度も
射精し、そのはだけた制服姿を、精液塗れにしていくのだった。

Reminder that translations are not only welcome, they are in demand!

提醒一下，不仅欢迎翻译，
他们很抢手！

翻訳を歓迎するだけでなく、
彼らは需要があります！

번역도 환영합니다
그들은 수요가 있습니다!